

バンガロール上下水道整備計画（第二期第二段階）【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 28 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド
(2) 案件名	バンガロール上下水道整備計画（第二期第二段階）
(3) 目的・事業内容 *閣議決定日、 供与条件など を含む	<p>バンガロール都市圏を対象に、コーヴェリ川を水源とする上水道施設及び下水道施設の整備を行うことにより、急増する水需要に対する安定的な上下水道サービスを提供し、もって同地域の衛生的な居住環境の整備及び産業の活性化に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・土木工事・ソフトコンポーネント・コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日：平成 18 年 3 月 31 日 イ 供与限度額：283.58 億円 ウ 金利：1.3% エ 償還（据置）期間：30（10）年 オ 調達条件：一般アンタイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初、急速な産業発展に伴い、570 万人のバンガロール都市圏の人口は、2011 年には 730 万人に急増すると予想され、上水道施設の整備による安定した水供給の実現は緊急の課題となっていました。それに見合う下水処理施設の整備も地域住民の衛生環境の向上のために必要であった。2011 年時点のバンガロール市国勢調査によれば同市の人口は、834 万人となっており、引き続き人口は増加傾向にあることから、現在も本事業に関する社会的ニーズは変わらない。</p>

	<p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>下水処理場の容量や処理方式等の変更に伴う調達手続の遅れにより遅延が発生したが、現在、事業は順調に進められている。</p>
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズに変化は見られず、事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれており、事業の進捗を妨げていた要因は解決したことから、引き続き支援を継続していく。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・そのほか国際協力機構から提出された資料